

平成26年度(第69回)文化庁芸術祭賞 テレビ・ドラマ部門 大賞受賞「時は立ちどまらない」

平成26年度(第69回)文化庁芸術祭賞 テレビ・ドラマ部門にて、**テレビ朝日開局55周年記念 山田太一**ドラマスペシャル「時は立ちどまらない」(2014年2月22日放送)が、大賞を受賞いたしました。このドラマは、日本を代表する脚本家・山田太一さんが東日本大震災を背景に家族の崩壊と再生を描いた感動作です。



受賞理由

子供同士の婚約で出会った2組の家族。その5日後に東日本大震災が襲う。婚約した長男と妻と母を亡くした漁師と、被害を免れた信用金庫支店長。一方的に施しを受ける漁師一家の苦しみは、施す側が気付きにくい視点だ。2組の家族の間に横たわる「建前」という被膜が丁寧に、時に手荒い手段で剥がされていき、「本音」の交流へと向かう。ホームドラマの第一人者が、震災をモチーフにしたフィクションをまた一つ深化させた。

=「時は立ちどまらない」これまでの受賞=

- ・「放送人グランプリ2014」グランプリ
- ・「第51回 ギャラクシー賞」テレビ部門 優秀賞
- ・「第40回 放送文化基金賞」 番組部門 テレビドラマ番組 最優秀賞
- ・「平成26年日本民間放送連盟賞」 番組部門 テレビドラマ番組 優秀
- ・「東京ドラマアウォード2014」 作品賞 単発ドラマ部門 グランプリ
- ・「MIPCOM BUYERS' AWARD for Japanese Drama」 グランプリ
- ・「第19回 アジア・テレビ賞2014」 単発ドラマ・テレビ映画番組部門 最優秀賞

番組概要

山田太一が東日本大震災をモチーフに、あの日あの時、東北にいた、とある二つの家族の物語を紡ぐ。

描かれるのは、海沿いの街に住む西郷家と浜口家。震災がなければ、結ばれて親戚になるはずだった、“親戚寸前”的二つの家族。しかし浜口家は震災で3人の家族と財産、家も失ってしまう。一方、西郷家はすべて無事だった。そのとき、両家の面々に改めて複雑な想いが生まれる。それぞれの感情の移ろいをこまやかな視点で、ときにユーモラスに描写。ただ励ますだけのドラマではない、被災した人々の心に寄り添い、希望の灯を届けるホームドラマ。



主な出演者

中井貴一 柳葉敏郎 樋口加南子 黒木メイサ 神木隆之介 渡辺大 岸本加世子
倍賞美津子 吉行和子 橋爪功